

児童学科児童学専攻

教育目標

子どもを理解するための児童学の専門的知識、保育・教育に関わる技能・技術と判断力、子どもを中心とした関係のネットワーク作りなど、子どもの成長を総合的に支援していくために必要な専門性を多面的に養い、変化する社会の中で子どもの専門家として活躍できる人材を育成する。

学科が求める学生像

1. 子どもについて内面も含めて理解するために不可欠な児童学の専門的知識を身につける。
2. 保育・教育に関わる専門的な技能・技術と判断力を身につける。
3. 論理的思考力・表現力・共感力に基づき、子どもを中心とした関係のネットワークを作り上げることのできる能力を身につける。
4. 変化する社会における子どもに関わる幅広い視野と多様な問題に対処できる能力を身につける。

4年間の学び

1年次は「自分と向き合う」ことをテーマに、児童学の基礎的な学びを行っていくと同時に、体験に基づく学びを通して、自分自身の身体と心の柔軟な動きを取り戻す。

2年次は「他者と向き合う」ことをテーマに、現場実習にむけた学習やグループワークを通して、自分と異なる他者の考えや心の動きと向き合っていく。

3年次は「社会と向き合う」ことをテーマに、現場実習や実習指導、専門演習（ゼミ）をとおして、子どもの生活とそれらを支える大人や社会の動きと向き合い、自分自身の問題意識を深めていく。

4年次は「多様な問題と向き合う」ことをテーマに、卒業研究や実践演習、さらに多様な選択科目を通して、自分の問いを主体的に探究し、問題と向き合う専門性を高めていく。

履修モデル

学年	全学共通科目	学部共通科目	必修科目	選択必修科目	選択科目
1年	16単位	2単位	32単位	子どもと物語 音楽技術Ⅰ 音楽技術Ⅱ 造形技術	保育者養成基礎演習Ⅰ
2年	10単位	2単位	26単位	児童学研究法Ⅱ（実験法・検査法） 児童学研究法Ⅲ（調査法・統計法） 児童学研究法Ⅳ（観察法・フィールドワーク）	教育実習（幼稚園Ⅰ） 幼稚園実習特講 保育者養成基礎演習Ⅱ 保育実習Ⅰ 保育実習指導ⅠA
3年	2単位		30単位	学童保育 子どもNPO 保育カンファレンス演習	幼稚園実習特講 保育実習Ⅰ 保育実習指導ⅠB 保育実習Ⅱ 保育実習指導Ⅱ
4年			12単位	子どもと貧困 子どもと科学する心 保育者とアート（造形） 保育者とアート（音楽） 保育者とアート（パフォーマンス） 保育者とからだ 保育者とメディア	保育実習（アドバンス） 保育実習（アドバンス演習） 保育・教職実践演習